学修時間・学修実態及び 授業評価に関する報告書 (2023年度春学期)

2023年度 清泉女学院短期大学 IR室 2023/8/23

目的

- 清泉女学院短期大学の2023年度春学期 授業評価アンケートを分析すること
 - ●学科別,学年別、授業形態別に分析
 - ●共通教育(略称:共通)
 - ●幼児教育科(略称:幼教)
 - ■国際コミュニケーション科(略称:国際) とする
- 本学の教学マネジメント体制における, 教育課程編成に関する全学的方針の検討 への基礎データとして活用すること

調査時期:2023年7月

• 調査対象:

- 清泉女学院短期大学生を対象とした。
- ・分析対象は、2023年度春学期に開講した 科目のうち118科目※。総回答数2,768件。

	表 1 字年別・字科別・授業形態別の分析科目数												
学科	配当年次	講義	演習	実技・実習	小計								
共通	1・2年	9			9								
	1年	3	2	2	7								
 幼教	1・2年		1		1								
	1年	7	20	2	29								
	2年	2	17		19								
国際	1年	7	19	1	27								
	2年	7	19		26								
				総計	118								

労生司 党が司 極業形能団のひだが日粉

調査項目① (授業時間外の学修時間)

- 調査方法:授業改善の一環として各授業において行われている「授業評価アンケート」における項目として【授業時間外の学修時間(予習・復習)】を調査した。アンケートは、原則、無記名アンケート方式で行った。
- 問 あなたは、毎日平均して、どのくらいこの授業の予習復習を行いましたか?

1:0時間

2:30分程度

3:1時間程度

4:1時間半程度

5:2時間以上

各選択肢の間隔は30分であり均等であるため、間隔尺度として用いた。また、1:「0分」、2:「30分」等、学修時間の推計量として用いた。

調査項目①の記述統計

・短大全体における学修時間の平均値は、推定47分であった。昨年同期(44分) と比較するとやや増加した。

※σ(標準偏差:ばらつき度合)を示す

表2 学科別・授業形態別の授業1回当たりの予習・復習時間の推計値(分)

		2 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	シスペパン心が			区口的田の			
		講義	•	演習		実技・	実習	全体	<u> </u>
学科	配当年次	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数
	1・2年	37 (18)	9					37 (18)	9
共通	1年	24 (4)	3	42 (8)	2	7 (4)	7 (4) 2		7
	小計	34 (17)	12	42 (8)	2	7 (4)	2	31 (17)	16
	1・2年			61 ()	1			61 ()	1
幼教	1年	38 (12)	7	40 (21)	20	57 (18)	2	41 (20)	29
A)子X	2年	54 (1)	2	57 (12)	17			57 (11)	19
	小計	42 (13)	9	48 (19)	38	57 (18)	2	47 (18)	49
国際	1年	42 (21)	7	61 (15)	19	49 ()	1	56 (18)	27
凹际	2年	35 (16)	7	53 (20)	19			48 (21)	26
	小計	39 (19)	14	57 (18)	38	49 ()	1	52 (20)	53
	総計	38 (17)	35	52 (19)	78	36 (26)	5	47 (20)	118

調查項目②(授業満足度)

- 調査方法:授業改善の一環として各授業において行われている「授業評価アンケート」における項目として【授業満足度】を調査した。アンケートは、原則、無記名アンケート方式で行った。
- 問この授業全体を振り返り、満足できる内容であったと思いますか?

1: そう思わない

2: あまり、そう思わない

3: どちらともいえない

4: やや、そう思う

5: そう思う

調査項目②の記述統計

- ・短大全体における授業満足度の平均値は、4.72であった。昨年同期の4.71と比 べると同程度であった。
- ・全学科・授業形態別も平均値が4.0以上となり、全体的に良好な結果となった。
- ※σ(標準偏差:ばらつき度合)を示す。

表 3 学科別・授業形態別の授業満足度

		講義				演習			美技・	実習	全体		
学科	配当年次	平均	(σ)	科目数	平均	(σ)	科目数	平均	(σ)	科目数	平均	(o)	科目数
	1・2年	4.62	(.21)	9							4.62	(.21)	9
共通	1年	4.33	(.09)	3	4.39 (.32)		2	4.85	(.15)	2	4.50	(.30)	7
	小計	4.55	(.22)	12	4.39	(.32)	2	4.85 (.15)		2	4.57	(.26)	16
	1・2年				4.81	(.00.)	1				4.81	(.00.)	1
幼教	1年	4.70	(.06)	7	4.80 (.09)		20	4.64	(.01)	2	4.77	(.10)	29
ØJ ₹ X	2年	4.71	(.00)	2	4.73	(.14)	17				4.72	(.13)	19
	小計	4.70	(.06)	9	4.77	(.12)	38	4.64	(.01)	2	4.75	(.12)	49
	1年	4.78	(.18)	7	4.74	(.20)	19	4.44	(.00)	1	4.74	(.20)	27
国際	2年	4.50	(.25)	7	4.83 (.13)		19				4.74	(.23)	26
	小計	4.64	(.26)	14	4.78	(.18)	38	4.44	(.00.)	1	4.74	(.22)	53
	総計	4.62	(.22)	35	4.77	(.17)	78	4.68	(.18)	5	4.72	(.20)	118

調査項目③ (学習成果の到達目標)

- 調査方法:授業改善の一環として各授業において行われている「授業評価アンケート」における項目として【科目の学習成果の到達目標に対する認識】を調査した。アンケートは、原則、無記名アンケート方式で行った。
- ・問 この授業は、学習成果の到達目標に対する知識・技能 の習得に役立ったと思いますか?

1: そう思わない

2: あまり、そう思わない

3: どちらともいえない

4: やや、そう思う

5: そう思う

調査項目③の記述統計

- ・短大全体における学習成果目標に対する目標到達度の平均値は、4.69(昨年同期:4.73)であった。数値的に若干の低下が見られた。
- ・全学科・授業形態別は平均値が4.0以上となり、全体的に良好な結果となった。
- ・※σ(標準偏差:ばらつき度合)を示す

表4 学科別・授業形態別の学習成果目標に対する目標到達度

		講	E	演習	3 3	実技·	実習	全体		
学科	配当年次	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	平均 (σ)	科目数	
	1・2年	4.68 (.10)	9					4.68 (.10)	9	
共通	1年	4.45 (.10)	3	4.43 (.36)	2	4.92 (.08)	2	4.58 (.30)	7	
	小計	4.62 (.14)	12	4.43 (.36)	2	4.92 (.08)	2	4.63 (.22)	16	
	1・2年			4.76 (.00)	1			4.76 (.00)	1	
幼教	1年	4.73 (.07)	7	4.79 (.10)	20	4.62 (.01)	2	4.76 (.10)	29	
ANJ÷X	2年	4.72 (.05)	2	4.72 (.13)	17			4.72 (.13)	19	
	小計	4.73 (.07)	9	4.75 (.12)	38	4.62 (.01)	2	4.74 (.11)	49	
	1年	4.77 (.16)	7	4.55 (.50)	19	4.44 (.00)	1	4.61 (.44)	27	
国際	2年	4.50 (.24)	7	4.81 (.25)	19			4.73 (.28)	26	
	小計	4.63 (.25)	14	4.68 (.42)	38	4.44 (.00)	1	4.66 (.38)	53	
	総計	4.65 (.18)	35	4.71 (.31)	78	4.70 (.20)	5	4.69 (.28)	118	

調査項目④:共通教育科目の学習成果(詳細)

- ・短大共通教育の学習成果目標別の目標到達度の平均値は、4.63(昨年同期:4.66)であった。数値的に若干の低下がみられる。
- 1項目を除いたアンケート項目で平均値が4.0以上となり、全体的には良好な結果となった。
- ・※平均値の計算は、カリキュラムマップの◎と○の両方を含む

表5 共通教育科目の学習成果目標別・科目群の目標到達度の平均値

	科目数	学習	授業	目的	シラ	内容	教材	伝達	AL	授業	学習
	1142	時間	姿勢	理解	バス	理解	工夫	方法	活用	満足	成果
1 知識·教養	12	37分	4.46	4.49	4.71	4.43	4.55	4.56	4.35	4.53	4.59
2視野の広さ	7	41分	4.52	4.61	4.74	4.56	4.68	4.63	4.41	4.65	4.70
3豊かな人間性	4	23分	4.28	4.24	4.66	4.14	4.37	4.42	4.16	4.30	4.45
4 コミュニケーション能力	5	25分	4.73	4.62	4.73	4.57	4.60	4.59	4.56	4.66	4.69
5健康·体力	3	14分	4.86	4.77	4.78	4.71	4.72	4.71	4.69	4.84	4.86
	全体	29分	4.53	4.52	4.71	4.46	4.58	4.56	4.39	4.57	4.63

調査項目⑤:幼児教育科専門科目の学習成果(詳細)

- ・幼児教育科の学習成果目標別・専門科目群の目標到達度の平均値は、4.72(昨年:4.73)であった。昨年同時期と同程度であった。
- ・全アンケート項目に対して平均値が4.0以上であり、全体的に良好な学習成果であったと考えられる。
- ※平均値の計算は、カリキュラムマップの◎と○の両方を含む

表6 幼児教育科 学習成果目標別・専門科目群の目標到達度の平均値

学習成果目標	科目数	学習 時間	授業 姿勢	目的 理解	シラ バス	内容 理解	教材 工夫	伝達 方法	AL 活用	授業 満足	学習 成果
① IIa 保育の基礎的教養(現代的教養・社会的教養・倫理観)の習得	8	47分	4.62	4.67	4.70	4.66	4.63	4.63	4.67	4.66	4.74
② IIb 保育の原理・目的の理解	6	45分	4.61	4.69	4.77	4.68	4.67	4.66	4.58	4.74	4.72
③ IIc 保育及び支援の対象の理解	12	55分	4.60	4.62	4.71	4.55	4.54	4.59	4.61	4.60	4.67
④ IId 保育内容や保育方法、具体的援助の方法の理解	20	56分	4.61	4.63	4.68	4.57	4.55	4.54	4.63	4.61	4.67
⑤ IIe 保育に関する基礎的技能の獲得	20	63分	4.73	4.72	4.73	4.72	4.62	4.70	4.70	4.70	4.75
⑥ IIf a~eに基づく保育の総合的実践力の基礎の獲得	14	54分	4.63	4.63	4.64	4.59	4.52	4.55	4.64	4.61	4.68
⑦ III 保育実践の思考力や課題解決能力、行動力の基礎の修得	10	49分	4.65	4.73	4.83	4.72	4.66	4.73	4.77	4.71	4.81
⑧ Ⅳ 保育実践の表現力・創造力・感性の基礎の修得	7	55分	4.58	4.70	4.73	4.69	4.67	4.64	4.67	4.71	4.72
⑨ V 保育実践の主体性や自己学習能力の基礎の修得	1	73分	4.43	4.43	4.29	4.43	4.43	4.29	4.71	4.29	4.43
⑩ VIa 保育者の体験力の基礎の修得	6	53分	4.61	4.70	4.67	4.73	4.58	4.66	4.75	4.70	4.75
① VIb 保育者の人間関係力、他者との協働性の基礎の修得	6	52分	4.64	4.70	4.69	4.73	4.58	4.64	4.76	4.69	4.72
	全体	55分	4.64	4.68	4.72	4.65	4.60	4.64	4.66	4.66	4.72

調査項目⑥:国際コミュニケーション科専門科目の学習成果(詳細)

- ・国際コミュニケーション科の学習成果目標別の目標到達度の平均値は、4.78(昨年1 年次カリキュラム:4.67)であり、昨年同時期と比して改善が見られた。
- 全アンケート項目に対して平均値が4.0以上であり、全体的に良好な学習成果であったと考えられる。
 - ※平均値の計算は、カリキュラムマップの◎と○の両方を含む

表7 国際コミュニケーション科 学習成果目標別・専門科目群の目標到達度の平均値

	衣 / 臣	除コミューグー	ショノ科	于自然为	卡日惊办	· 성 I 기산	+日年(7)E	计惊判连	皮の十六	711년		
	学邓代田口梅	£N □ ₩n	学習	授業	目的	シラ	内容	教材	伝達	AL	授業	学習
	学習成果目標	科目数	時間	姿勢	理解	バス	理解	工夫	方法	活用	満足	成果
1	社会人基礎力・キャリア形成力	30	53分	4.74	4.75	4.80	4.61	4.72	4.75	4.70	4.76	4.70
II	基礎的知識・学修スキル	27	53分	4.61	4.72	4.77	4.50	4.68	4.68	4.60	4.70	4.58
III	①各分野の応用力・専門性	23	51分	4.72	4.80	4.83	4.69	4.74	4.85	4.74	4.78	4.75
	②有効な資格取得	7	69分	4.39	4.64	4.80	4.27	4.57	4.62	4.34	4.59	4.32
IV	清泉スピリット											
	①問題を発見する力	20	47分	4.75	4.83	4.84	4.78	4.76	4.87	4.80	4.80	4.79
	②考える力・思考力	30	50分	4.63	4.74	4.78	4.58	4.67	4.75	4.65	4.70	4.72
	③工夫する力	15	53分	4.80	4.82	4.81	4.78	4.71	4.84	4.83	4.81	4.81
	④コミュニケーション力・表現力	30	54分	4.70	4.80	4.84	4.63	4.71	4.81	4.75	4.80	4.66
	⑤行動する力	13	50分	4.81	4.83	4.85	4.81	4.76	4.90	4.87	4.83	4.84
		全体	51分	4.75	4.78	4.81	4.63	4.71	4.76	4.70	4.78	4.78

まとめ

- ・短大全体における学修時間の平均値は、推定47分であった。昨年同期の44分と比較するとやや増加した。
- ・短大全体における授業満足度の平均値は、4.72であり、 昨年同期の4.71と比較して同程度であった。全体的に 良好な状態であったと考えられる。
- ・短大全体における学習成果目標に対する目標到達度の 平均値は、4.69(昨年同期:4.73)であり、若干の低下が 見られた。幼児教育科、国際コミュニケーション科と もに学科平均が4.5以上であり、全体的に良好な状態で あったと考えられる。
- 昨年と比較すると概ね同程度の数値結果となった。